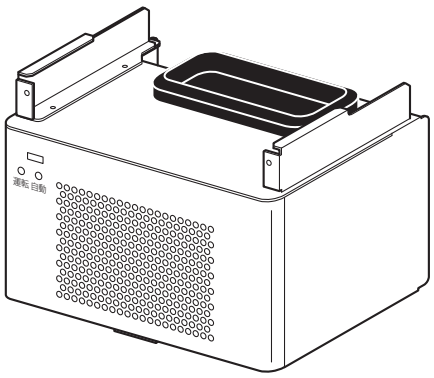
1405875HB3003



MITSUBISHI ELECTRIC

ジェットタオル® ヒーターユニット

形 名

JP-110HU2-H 交流100V専用

JP-210HU2-H 単相200V専用

取扱説明書

お客様用

■ ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口のご案内」（別紙）とともに保管してください。

■ 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、大切に保管してください。

お客様自身では据付けないでください。
（安全や機能の確保ができません）

もくじ

	ページ
安全のために必ず守ること	2
各部のなまえ	2
使用方法	3
お手入れ	3
「故障かな？」と思ったら	4
保証とアフターサービス	4
仕様	4

適用機種

このヒーターユニットは右表のジェットタオルと組み合わせて使用します。

ヒーターユニット形名	ジェットタオル形名
JP-110HU2-H	JT-SB116KN形 JT-SB116GN形※ JT-HC116GN形※ JT-SB116KN2形
JP-210HU2-H	JT-SB216KSN形 JT-SB216GSN形※

※取付けにはJP-S11AT（別売）が必要です。

特　長　このヒーターユニットには以下のような特長があります。

温かいジェット風

……ジェットタオルのジェット風を温めるので、冷風感がなく冬場の使用も寒さを感じません。（ジェットタオルを使用していないときヒーターユニットが作動して蓄熱するタイプです）

……温風により乾燥の感覚が早くなります。

連続使用可能

……連続して約60人が使用しても温風感を損なうことなく使用できます。

自動運転モードで1年中おまかせ

……切換スイッチを「自動」で使用すれば、室温が25℃（ヒーターユニット近傍の温度）以上になると自動的にヒーターが切れ、節電に役立ちます。室温が25℃（ヒーターユニット近傍の温度）未満になれば自動的にヒーターが入り、ジェットタオルを使用したとき温風が吹き出します。

……切換スイッチを「連続」で使用すれば、室温が35℃（ヒーターユニット近傍の温度）まではいつでもジェットタオルを使用したとき温風が吹き出します。

ジェットタオルと連動運転

……ジェットタオル本体の電源スイッチの「入」・「切」に合わせヒーターユニットの電源も連動して「入」・「切」になります。
（JT-SB116KN形，JT-HC116GN形，JT-SB216KSN形，JT-SB216GSN形）

……ジェットタオルが使用状態になると自動的にヒーターが切れます。
JP-110HU2-Hの場合、ジェットタオルの電源と合わせても15Aコンセントでの使用が可能です。

※ JP-210HU2-Hは単相200V電源です。

※ JT-SB116KSN2形は、タッチスイッチの運転［切／入］を「入」にすると、ヒーターが運転します。運転［切／入］を「切」にすると、ヒーターが停止します。

安全のために必ず守ること

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

風呂・シャワー室での使用禁止	●浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない （感電や故障の原因になります）
水ぬれ禁止	●電気製品につき、水をかけない （感電のおそれがあります）
分解禁止	●改造や分解はしない （火災・感電・けがの原因になります）
指示に従い必ず行う	●JP-110HU2-Hは交流100Vで使用する JP-210HU2-Hは単相200Vで使用する （誤った電源を使用すると火災、感電、故障の原因になります） ●お手入れの際は、必ずジェットタオルの電源スイッチを切、またはタッチスイッチの運転［切／入］を「切」にしてから行う （感電のおそれがあります） ●ジェットタオル本体に付属するエアフィルターを必ず取付けて使用する （取付けないとほこりが入り、火災の原因になります）
禁止	●塩害地域、腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスのあるところでは使用しない （火災・感電・故障の原因になります） ●次亜塩素酸ナトリウムでの清掃はしない （金属部分が腐食する原因になります）

⚠注意 誤った取り扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

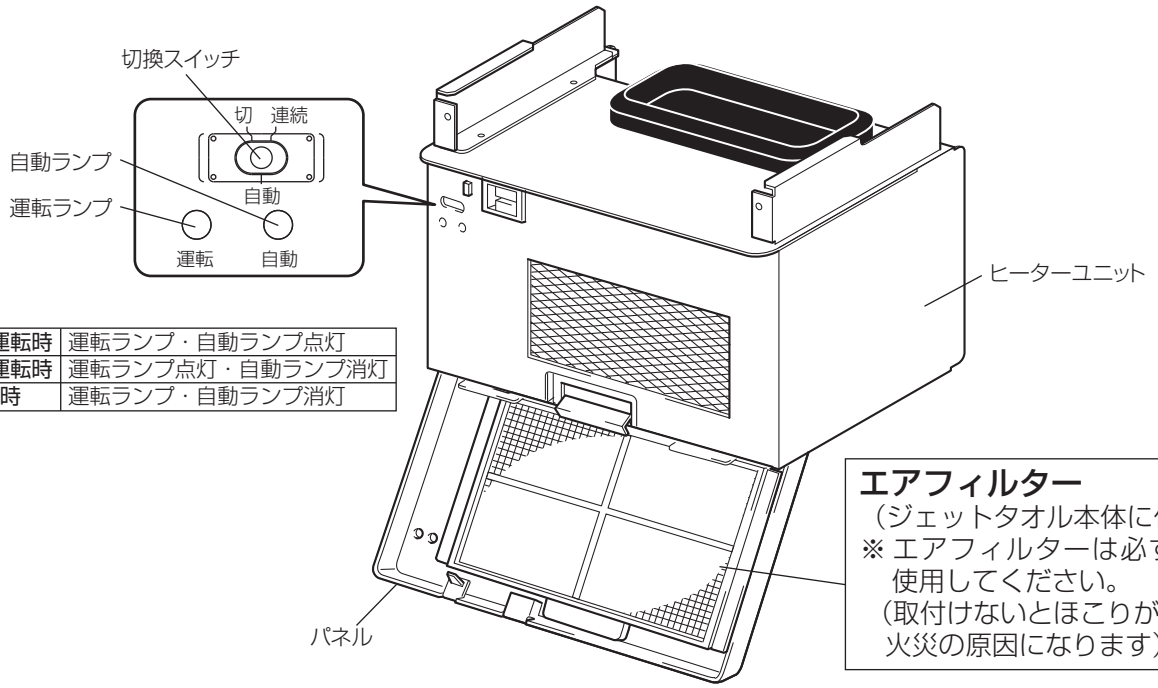
高温注意	●運転中は本体外装部分も熱くなります 手や足で触れないよう注意する （やけどの原因になります）
指示に従い必ず行う	●動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため、必ずジェットタオルの電源スイッチを切、またはタッチスイッチの運転［切／入］を「切」にし、電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切ってお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください （感電や漏電、ショートなどによる火災のおそれがあります） ●お手入れの際は手袋を着用する （着用しないとけがをするおそれがあります） ●お手入れは本体外装部分が冷えてから行う （やけどの原因になります）

お願い

●次のような場所では使用しないでください。
（故障の原因になります）

- 屋外　• 0℃未満になる場所　• ほこりの多い場所
- 40℃以上になる場所　• 結露する場所
- 塩害地域　• 乗りもの　• 直接水がかかる場所
- 腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスが存在する場所
- 食材・食器等の近く　　• 厨房
（水滴がかかるおそれがあります）
- 日光･強い光が当たる場所
（本体の手検知センサーが誤作動するおそれがあります）
- 消毒槽のある部屋、プール、浴室

各部のなまえ



自動運転時	運転ランプ・自動ランプ点灯
連続運転時	運転ランプ点灯・自動ランプ消灯
切時	運転ランプ・自動ランプ消灯

エアフィルター
（ジェットタオル本体に付属）
※ エアフィルターは必ず取付けて使用してください。
（取付けないとほこりが入り、火災の原因になります）

使用方法

切換スイッチを「自動」に設定すれば室温25℃（ヒーターユニット近傍の温度）未満でヒーターが入り、25℃以上で自動的に切れます。

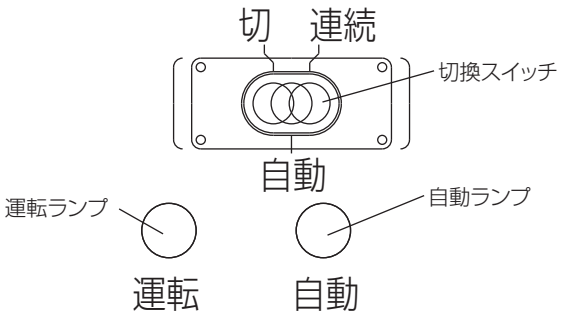
※ 初期運転時、ジェットタオルの温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが、ヒーターに付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。

1.切換スイッチを設定する

「自動」… 室温が25℃未満のときヒーターが入り、25℃以上で自動的に切れる。
（運転ランプと自動ランプ点灯）
〔節電に役立ちます〕

「連続」… 常時ヒーターが入る。ただし35℃以上で自動的に切れる。
（運転ランプ点灯・自動ランプ消灯）
〔室温25℃以上でも温風が必要なとき〕

「切」 … 常時ヒーターが切れる。
（運転ランプ・自動ランプ消灯）
〔温風を必要としないときなど〕



2.ジェットタオルで手を乾かす

メモ

- ジェットタオルの電源スイッチが「入」（タッチスイッチの運転［切／入］が「入」）のときはヒーターユニットに電源が供給されています。
- ジェットタオルの電源スイッチが「切」のときはヒーターユニットに電源が供給されません。
（JT-SB116KN形，JT-SB116GN形，JT-HC116GN形，JT-SB216KSN形，JT-SB216GSN形）
- ジェットタオルの電源が「入」の場合、ジェットタオルを使用しなくても、ヒーターの保温機能が働くため電力を消費します。（室温10℃のとき1時間あたり約0.1kW・h）
- ヒーターユニットの切換スイッチが「切」でも、ジェットタオルは運転できます。
- 運転ランプ・自動ランプが1つでも点滅した場合は、ヒーターユニットの故障です。お買上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

お手入れ

エアフィルターが汚れてきますと風量低下や異常音の発生の原因になります。1週間に1回を目安に清掃してください。

⚠警告

- **お手入れの際は、必ずジェットタオルの電源スイッチを切、またはタッチスイッチの運転［切／入］を「切」にしてから行う**
（感電のおそれがあります）

⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する**
（着用しないとけがをするおそれがあります）
- **お手入れは本体外装部が冷えてから行う**
（やけどの原因になります）

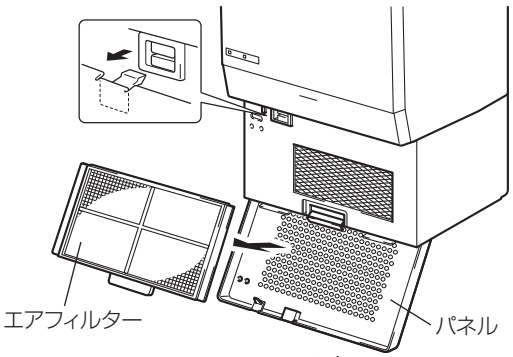
1.パネルを開ける

側面を両手で持って手前に開ける。
- パネルを落とさないよう気を付けてください。

2.エアフィルターを取りはずす

3.エアフィルターの汚れを取る

- エアフィルターの清掃は、軽く手でたたくか、または掃除機でほこりを吸い取る。
汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯で洗い汚れを落とす。



お願い

- 水洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 火やドライヤーなど、熱を加えて乾かすことはしないでください。

4.エアフィルターを元どおり取付ける

- エアフィルターがパネルに納まらないときは裏返して入れます。（取付方向があります）

5.パネルを閉める

「故障かな?」と思ったら

次のような場合は下記の点検・処置を行ってください。

こんなとき	点　検	処　置
温風にならない	切換スイッチが「切」になっていませんか	切換スイッチを「自動」または「連続」にする （室温25℃以上の場合は「連続」にする）
ランプが点滅している	ヒーターユニットの故障です	切換スイッチを「切」にして、販売店に点検・修理を依頼する

上記点検・処置をされても直らないときは、ジェットタオル本体の電源スイッチを切り（またはタッチスイッチの運転［切／入］を「切」にして）電源プラグを抜いて（専用配線の場合は電源スイッチまたはタッチスイッチの運転［切／入］を「切」にして、漏電しゃ断器を切って）販売店に点検・修理をご依頼ください。
（費用については販売店とご相談ください）

保証とアフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。

※別紙チラシが不明な方は下記相談窓口までお問合わせください。

■ご相談窓口：三菱電機お客様相談センター　電話 0120-139-365（無料）

■保証書（別添付）について

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこの三菱ジェットタオル用ヒーターユニットの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

「この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。」
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

仕様

形　名	電　圧（V）	周波数（Hz）	消費電力（W）	電　流（A）	質　量（kg）
JP-110HU2-H	交流100	50-60	1100	11	4
JP-210HU2-H	単相200			6	

お客さまメモ サービスを依頼されるとき便利です。		
	形　名	
	お買上げ年月日	年　月　日
	お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。